

第 5 号

発行責任者
会長 木曾 則雄

発 行 者
総 務 委 員 会

商連ニュース

亀岡市制 50 周年記念ふれあいまつり

主催：亀岡商工会議所、亀岡市商店街連盟、亀岡食品衛生協会



亀岡市商店街連盟イベント おもしろいーやつてみようー！ だかしや楽校

「だかしや楽校」とは何ですか。

かつて地域社会の中で、どこにでもあった「駄菓子屋さん」を中心に子どもが遊び、仲間との分け合い、おばさんとの会話等から社会力を育んできました。

「だかしや楽校」は学校での「読み、書き、計算」とは別に、昔の遊び、ゲーム、物づくり等を通じて実社会での「しつけ、創意、付き合い、ゆずり合い等」を育む集いです。

「だかしや楽校」がなぜ「だかしや楽校」を実施したのですか。

「だかしや楽校」は、平成八年山形県の中学校の松田先生が、山形市内のだかしやの前で始められた小さな試みが、今や「まちづくりや商店街の活性化」にも役立ち全国に広がっております。

従来物販に代わり、商店街活性化の一つの手法を体験する場として「だかしや楽校」の実施となりました。

「だかしや楽校」を体験したのですか。

各商店街に、昔の遊び等の屋台出店をお願いしました結果次の十三商店街から屋台を出して頂きました。

- ・馬堀駅前商店会
- ・篠八幡商工繁栄会
- ・亀岡駅前商店街振興組合
- ・吹き矢作り
- ・亀岡安町商店街振興組合
- ・コインまわし
- ・内丸町繁栄会
- ・大正琴を弾こう
- ・H商店街
- ・三味線を弾こう
- ・クニッテル商店街
- ・輪投げゲーム
- ・河原町繁栄会
- ・皿まわし
- ・余部町商栄会
- ・竹トンボ・紙てっぽう作り
- ・西友名店街商店会
- ・カサブクロケット作り
- ・大井町商栄会
- ・こま回し
- ・千代川町繁栄会
- ・甘い綿菓子熱々ポップコーン
- ・アルプラザ亀岡同友店会

「だかしや楽校」の結果はどうでしたか。

小学生を中心に親子、家族連れ約二千名の皆様がご来場頂き大変盛況でした。出口で約百名の子供さんにアンケートを書いて頂きましたが、大半の子供さんに「楽しかった。面白かった。」と喜んで頂きました。今後、商店街で小さくとも「だかしや楽校」が継続的に行われ商店街活性化に繋がることを願っております。

市制50周年記念 モニメント製作

市制50周年記念「ふれあいまつり」において、亀岡市商店街連盟主管により、チェンソーによるパフォーマンスモノメント製作を行いました。完成作品は市役所ロビーに展示されておりますのでご覧下さい。



店舗経営戦略相談を受けて

亀岡市の業務委託を受けて、地域経済の活性化を図るため、事業者の経営力の向上に繋がる店舗経営について、専門アドバイザーが各店を訪問する「店舗経営戦略相談事業」を実施しました。十六年三月十四店舗、十一月十店舗実施しました。

新町 西脇製パン(有) 西脇 秀和

昨年十一月に、商店街連盟の店舗経営戦略相談に申し込みをさせて頂き、専門アドバイザーの先生に来店頂き現状を見て頂いた上で、店舗売上げ来店客数の減少を止め、少しでも売上回復する為の店舗レイアウト及び商品陳列策等々の相談をさせて頂きました。専門アドバイザーの先生から今後の課題項目として、店舗名ブランドの確立、手作りや直販の付加価値を顧客にもっとPRする事、商品陳列の改善策等、細かい点に至り指導して頂きました。

早速、指導して頂いた商品陳列の改善、営業日営業時間の変更、焼きたてパンの品数の充実、新商品の定期的な開発等々、すぐに出来る事から始めていきました。改善策を実施してから約四ヶ月経ちましたが、来店客数、店舗売上額が少しずつ回復してきました。アドバイスを受ける前は、今の厳しい経済情勢のせいにしていましたが、自店の努力の欠如も大きな原因だったと痛感しています。まだまだ努力が足りませんが、これからもっと積極的にやっつけていく強い姿勢です。ますます努力してやっつけていきたいと思います。お待ちしております。



大井町並河 かのこや 小原 俊夫

景気が底について久しい中、店舗経営戦略相談を受けていただきました。創業以来二十年、今までの経験の蓄積を元に商店経営をしてきた結果は、現在の情勢、とりわけ呉服業界の現状に仲良くお付き合いが実情でした。約二時間の診断の中で「これからの商店経営においては過去の積み重ねだけではなく、お客様のニーズの把握、本当に満足してもらえぬ店としての活動が果たしてできているのか、店としての発想点、現在まで蓄積したものを捨てるのではなく優先順位を的確に判断して実行すれば業績がアップするだろう。」との教えを頂きました。

早速優先順位として、着物のしみ抜きに力をそそぎ、お客様とのコミュニケーションをトップに掲げ、着物でのお出かけに少しでもお役に立つよう、早朝、夜間を問わず、出張着付けに対応しました。料金も安価にし、勿論出張費は無料に設定したところ、短期間の間に、しみ抜き点数が大幅に増え、出張着付けは殆ど毎日依頼がきています。数年前より特許トルマリン商品を伝えてきましたが健康に関心をもたれる方が多く、店のもう一方の柱に育ちつつあります。

今まで気がつかなかった潜在ニーズの多さに今更ながら勉強不足を痛感しています。また、「美と健康、息しているだけの人生から活き活きしている人生へ」を店のテーマとして掲げ、高齢化社会を楽しんでもらう活動を今後も続け、地域オンリーワンを目指す決心です。皆様も機会があれば相談を受けられることをオススメします。



先進地視察研修会

「なんばパークス」と「天神橋筋商店街」

総務委員会委員長 辻村 均

平成十七年二月二十四日(木)「なんばパークスと天神橋筋商店街」へ二十九名の参加者で先進地視察研修を開催致しました。

最初に向向いたのが、南海電気鉄道が大阪球場跡地に平成十五年十月七日オープンさせた難波駅の近くに在る大型商業施設「なんばパークス」。地上八階、屋上部分は「屋上庭園パークスガーデン」として一階から八階まで緑が広がりにくつろげる空間を演出してあり、一階部分には隣接する商業施設「なんばCITY」南館との共同ショッピングモールが有り、難波駅からの専用通路で往き来する人が多く賑わっていた。間近となつてゐる亀岡駅舎改築と周辺開発も周辺商業施設と一体化できると亀岡の玄関口に相応しい街となり、城下町に位置する商店街の活性に向けて新たな展開が出来るのではないかと感じました。

次に訪れたのが、わが国でも最長最大の商店街が在る天神橋筋商店街です。天神橋筋商店街は、大阪市北区天神橋一丁目から六丁目にかけて全長三㎞にも及ぶ商店街で、その周辺にもいくつかの商店街や市場などが集積している所です。先ず天神橋筋商店街組合理事長の土居年樹氏から商店街の活性化、その他、参加者にとっては貴重なお話を一時間余り聞かせて頂きました。現在では天神橋筋商店街で個別に商店街の整備が進められていますが、商店街全体のイメージ作りや市民への認知度の向上を図ることが必要で、商店街全体の広域的な活動や商店街全体のわかりやすさに努めておられるようです。天神橋筋商店街、りそな銀行などで町おこしのために協同開発された清酒「百天満天百」が出来上がり、今後は商店街の飲食店も取り扱うなどしてブランドとして定着させたいとの事でした。

また、対流人口を増やし活気のある街づくりとして上方落語がいつでも聞ける寄席「天満天神繁盛亭」を天満宮裏門に平成十八年春の完成に向けて土居年樹氏と上方落語協会会長の桂三枝氏が準備委員会代表として力を合わせておられます。こうした新しい試みは何処から来るのでしょうか？土居氏の持論ですと「リーダー一人だけでは無理があり、大勢ではなかなか話が纏まらない、結局は小人数で事を進めて会員の賛同を得る」と簡単なようですが？

今回の研修で得られた点が多かった事は、帰りの車中でお一人お一人からお話を聞いて計り知ることが出来ました。



トビウタ

癒しと潤いのある明るく街づくり

亀岡駅前商店街振興組合 理事長 酒井 和生

従来のイベントを見直して、年末から年始にかけて亀岡駅前商店街をイルミネーションで装飾をしました。街路灯約百二十本に雪の結晶の電飾を、駅前広場の花壇には雪だるまやS.L形の電飾をあしらいました。駅周辺の道路沿いにずらりと飾られた結晶形は日没から夜明けまで毎晩点灯させ、駅前広場の電飾は、日没から最終電車が通過した後の午前一時までともし、通勤客や通学生を迎えました。電飾の取り付け、取り外し作業は大変でしたが我々の手で行いました。お金を出して業者さんにお任せすれば苦労しなくて済んだのですが、人任せにせず組合員が自分達の街のため協力して行うのに意義があると考えました。

名刺大の店舗PRカードを作製しました。加盟各店の写真と紹介文を刷り込んだこのカードは学生実験ショップ「カフェ&ギャラリー コノセル」と加盟店に置いてあります。チラシよりも手に取りやすく、スマートなものと考えました。裏面には地図も印刷し店舗所在地がわかるようにしました。また、今年度は、テレビの取材が三回ありました。こういうことは今まであまりなかったことです。NHK京都放送局(商店探偵団・大いに学ぶくん) KBS京都(府政だより) 不慣れなものが汗をかきながら話をしました。

そして最後に、今後は商店街にとってどんな事業が必要なのか、一般組合員さんは商店街活動に何を求めているのか、我々は商売人だからやはり売上アップにつながることを目的におくのが基本ではないのかなど議論しております。景気の良い時代は、地域貢献、顧客サービスという位置付けで事業をしてきましたが、今や多くの商店街商店には余裕がない。商店街事業の本来の目的は何かをこれからも考えていきたいと思えます。商連の皆様のご意見も聞かせて頂きたいと思えます。



どきどき

人に優しい歩道の商店街

クニッテル商店街 会長 荒木 優治

亀岡市は観光立国を謳っており、中でもクニッテルフェルト通りは、保津川下りの玄関口でもあり、亀岡新駅舎に通ずる商業・観光・通勤・通学の道路として多くの方々にご利用されております。

当商店街は、府道三宅交差点から南へ国道頼政塚交差点までと、西へは年谷川橋までの範囲で、現在二十六店舗から成り立っています。

一昨年から進められているクニッテルフェルト通りの歩道工事では、歩道の幅員を従来の一メートル五十センチから、さらに一メートル広げ、自転車の通行、高齢者や身障者の方々にも歩きやすくする為に、車道と歩道の段差を無くすバリアフリー型の歩道を目指しております。夜には五十基もの街路灯が一斉に点灯し通勤・買い物等、帰宅中の歩行者の安全も守っています。

現在、工事は三分の二が進み今年度末に完成いたします。クニッテル商店街としましてはこの記念日を「クニッテルフェルト通り歩道完成式典」と題し、パレードや模擬店を予定し、盛大に式典を行うことで市民の方々に多く参加して頂き、商店街の活性化に繋がりたいと思っております。

市民と会員の皆様の暖かいご指導を宜しくお願致します。



会員名簿更新発行について

平成十三年十一月発行の現名簿を四年振りに更新しました。時節柄事務局がパソコンで打ち、印刷しました。各商店街長様には大変お世話になりました。万一間違いある場合はご容赦の上事務局までご連絡下さい。

平成十六年度亀岡市商店街連盟の主な行事

- 十六年五月十四日 十六年度通常総会
 - 十六年十一月五日～十八日 店舗経営戦略相談(十店舗)
 - 十七年一月十七日 新年懇親会(七十四名)
 - 二月十二日 ふれあいまつり
 - 二月二十四日 「だがしや楽校」開校
 - 三月三十一日 先進地視察研修会(二十九名)
- 会員名簿・商連ニュース第五号発行

亀岡市商店街連盟会員数

平成17年3月31日現在

商店街名	会員数
1 馬堀駅前商店会	31
2 馬堀西部商店会	18
3 篠八幡商工繁栄会	28
4 ハートフルアベニュープラッツ商人会	10
5 亀岡駅前商店街振興組合	66
6 亀岡安町商店街振興組合	37
7 北町商店街	25
8 内丸町繁栄会	26
9 日商店街	33
10 クニッテル商店街	26
11 河原町繁栄会	32
12 余部町商栄会	27
13 ロードサイド共栄会	9
14 (協)亀岡ショッピングセンター・アミティ	28
15 西友名店街商店会	7
16 大井町商栄会	63
17 千代川町繁栄会	39
18 馬路町商栄会	12
19 保津町商街	12
20 曾我部町商工共栄会	32
21 吉川町商工会	10
22 轟田野商工会	18
23 本梅・畑野繁栄会	13
24 宮前町商工会	21
25 マツモト千代川店専門店会	6
26 亀岡サティ協友店会	13
27 アルブラザ亀岡同友店会	24
計	666

編集後記

前号から四年空いてしまいましたでしたが第五号をお届けします。今後は年一回の発行に努力して行きたいと存じます。

編集委員(総務委員会)

- 辻村 均
- 松本富雄
- 横山由数
- 山村高生
- 木村治朗
- 松本光雄
- 楠善夫
- 桂謙吉
- 船越正美